

# PIC エミュレータ学習用ボード TGT-1

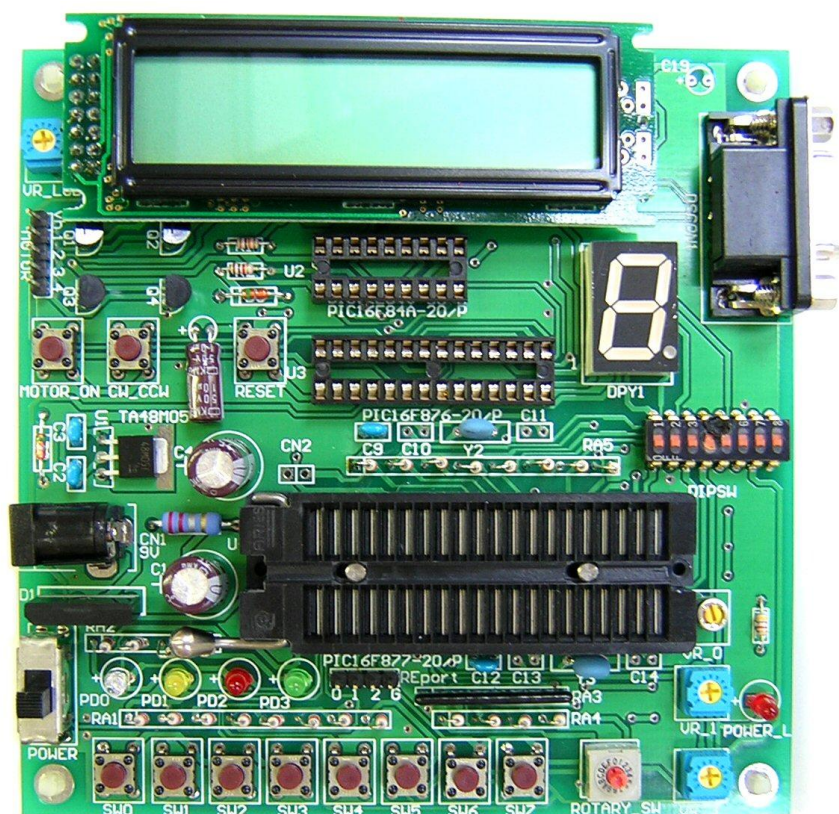
MITAKA DENKO

PIC16F84A, PIC16F867 & PIC16F877 (Microchip Technology 社製) 機能のそれぞれを本ボード1枚で学習できます。

(実デバイス PIC16F84A, PIC16F867 & PIC16F877 による動作も勿論可能です)

## ★ 入出力デバイス (9種類)

- ・ 押しボタンスイッチ (8ビット分、MOTOR ON & CW\_CCW)
- ・ 8ビットDIPスイッチ
- ・ 16進ロータリースイッチ
- ・ ADコンバータ用可変抵抗器 (3チャンネル分)
- ・ 液晶ディスプレイ
- ・ 青・黄・赤・青LED
- ・ 7セグメントLEDディスプレイ
- ・ ステッピングモータ
- ・ RS232Cインターフェース



★ 外形寸法 117×117×30mm

## ★ 付属品

- ・ ACアダプタ 9V 1.2A
- ・ 液晶ディスプレイ
- ・ 2相ユニポーラステッピングモータ
- ・ ユーザマニュアル

1個  
1個  
1個  
1部

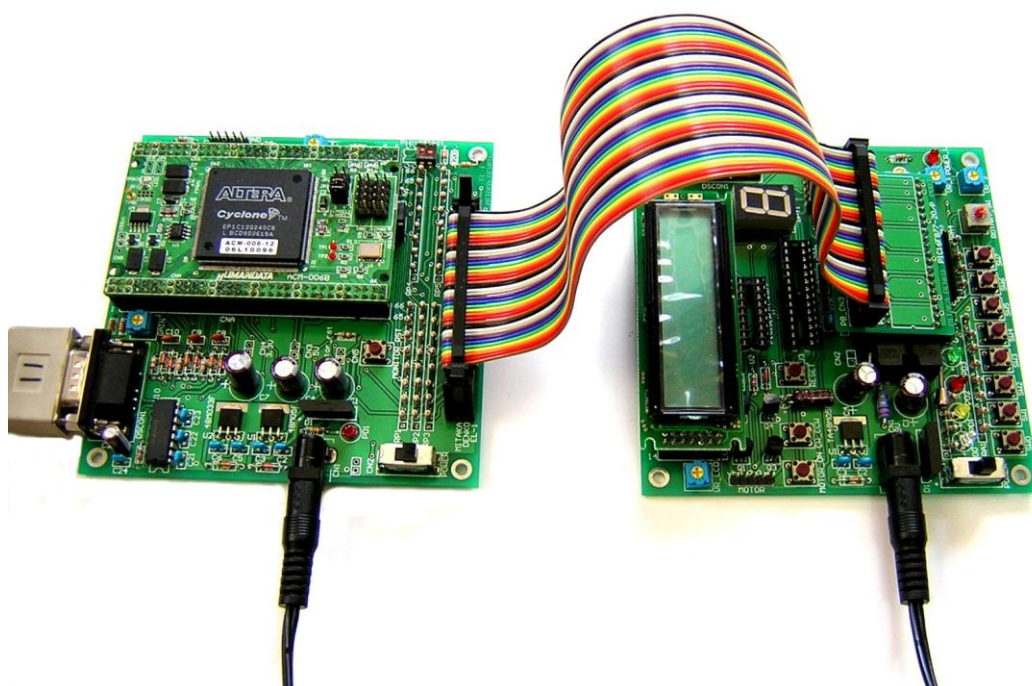
## PIC エミュレータ & ロジックアナライザ EL-1 による TGT-1 動作テスト手順

### ハード準備 (下写真参照)

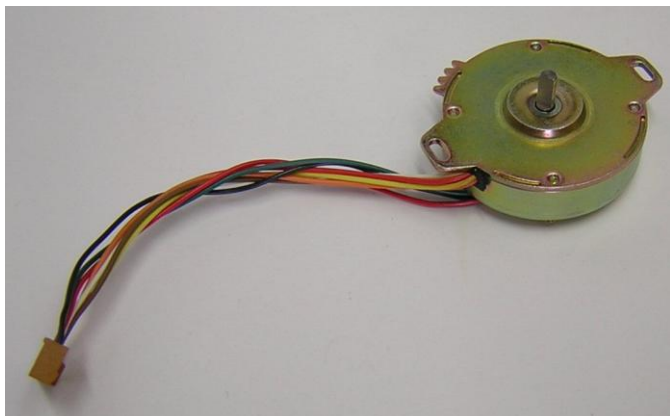
- ① EL-1、TGT-1 各ボードに AC アダプタを接続。
- ② EL-1 にデバッグ用パソコンからの RS232C ケーブルコネクタを接続。
- ③ テスト PIC に相当するプローブ基板+プローブ用ケーブルを適合する IC ソケットに挿入。
- ④ EL-1、TGT-1 の順に POWER スイッチを投入します。

### デバッグ準備 (EL-1 カタログ参照)

- ① 通信ポート設定、PIC 機種をラジオボタンにより選択。
- ② 解析プログラム設定・ロード、そして実行。
- ③ プログラム実行又は画面切換えてトレース、レジスタ確認・操作、ブレークポイント設定。
- ④ ロジックアナライザはアドレス決定後、プログラムスタート、ロジックアナライザスタート。



ハード接続



ステッピングモータ

**MITAKA** DENKO

三鷹電工所

〒113-0033

東京都文京区本郷 3-36-10

TEL & FAX 03-3812-0070

<http://www.mitakadenko.com>